

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年12月4日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	多摩市	代表者名	市長 阿部 裕行
担当者部署	企画政策部情報システム課	連絡先電話番号	042-338-6865
担当者役職	主任	担当者氏名	崩出 雅彦
住所	206-8666 東京都多摩市関戸6-12-1		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大高 利夫
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	前回の派遣時にアドバイスいただいたことを基に作成した基本方針について、事前に資料を送付させていただいた。前もって目を通していただき、事前にコメントしていただいたことで、派遣当日のオンライン会議がスムーズに進んだ。また、専門的なことだけでなく基礎的な用語や考え方を提示していただいた。
アドバイザーへの要望事項	今回のオンライン会議で話されたことを基に方針案をより具体的なものにしますので、またアドバイスいただければと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年11月30日	9時00分	11時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	多摩市役所		最寄駅	聖蹟桜ヶ丘駅
	所在地	東京都多摩市関戸6-12-1		最寄駅からの交通手段	バス
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	情報化推進方針の改定を行うべく動き出したが、書くべき内容や方針の在り方等が職員の考え方のみでは実のある内容にならず、IT技術にも市役所のシステム形態にも精通している第三者の意見が欲しいと考えた。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	情報化推進方針を全部改定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針の章立て 基本方針に記載する具体的な内容 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	基本方針についての章立てや記載する具体的な内容が手探り状態であり、基本方針案も粗々であったが、今回のオンライン会議を基に修正を行うため、改善が見込める。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	多摩市情報化推進方針の全部改定を行う	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

